

2024年2月7日
新居浜市SDGs推進プラットフォーム事務局

新居浜市SDGs推進プラットフォーム分科会

活動状況・提案状況・スケジュール



提案状況 (2024年1月10日時点)



	提案者	課題	メンバー	内容	備考
1	アサヒグループ ジャパン(株) (アサヒユウアス (株))	環境 分野	<ul style="list-style-type: none"> ・PETボトル水平リサイクル 社会福祉法人わかば会 ・森のタンブラー 三王ハウジング株式会社 ・啓発活動 生涯学習センター <p style="text-align: right;">※朱書きは新規メンバー</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●分科会名 資源循環推進によるカーボンニュートラルの推進 ●主な活動 <ul style="list-style-type: none"> ・家庭用ペットボトルの水平リサイクルの推進 ・オリジナル森のタンブラー制作によるごみ焼却 プラゴミ削減 ・環境・SDGs 認知度向上を目指した啓発活動 (小中学校など) 	<ul style="list-style-type: none"> ●市関係課 <ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物対策課 ・カーボンニュートラル推進室 ・学校教育課 ・農林水産課 ・観光物産課
2	新居浜生涯学習 センター (共同提案) 株式会社めぐる 株式会社ヒロコウ 株式会社ニューパック 住友 にいはまグローバルネット ワーク	環境 分野	<p>【提案2-1】 プラスチックリサイクル研究会 株式会社めぐる、株式会社 株式会社ヒロコウ 株式会社ニューパック住友 にいはまグローバルネットワーク 宇和海ブルーカーボンプロジェクト</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●分科会名 資源循環型の地域社会を実現する会 (CS分科会) ●主な活動 【提案2-1】 プラスチックリサイクル研究会 	<ul style="list-style-type: none"> ●市関係課 <ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物対策課 ・学校給食課 ・社会教育課
			<p>【提案2-2】 食品ロス、もったいないクラブ 生涯学習センター</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●主な活動 【提案2-2】 <ul style="list-style-type: none"> ・食品ロス削減・再生利用 ・もったいないクラブの活動 	
3	にいはまグロー バルネットワー ク	社会 分野	<p>株式会社大石工作所 オーエスラボ株式会社</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●分科会名 A B C分科会 (Akagane Be the Change) ●活動・SDGsアートフェスティバルの継続開催 (2/3~2/12開催) <ul style="list-style-type: none"> ・新居浜の情報発信 ・Able artなど新たな魅力ある取組の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ●市関係課 <ul style="list-style-type: none"> ・文化振興課 ・美術館 ・学校教育課
4	三井住友海上火 災保険(株) (共同提案) 有限会社ゴーイング	経済 分野	有限会社ゴーイング	<ul style="list-style-type: none"> ●分科会名 SDGs 経営の実践に向けた分科会 ●活動・経営者向けセミナーの開催 <ul style="list-style-type: none"> ・会社向けワークショップの開催 	<ul style="list-style-type: none"> ●市関係課 <ul style="list-style-type: none"> ・産業振興課 <p style="text-align: right;">2</p>

提案進捗報告書（2024年1月10日時点）



提案1 提案者：アサヒグループジャパン（株）（アサヒユウアス（株））

分科会名称	資源循環推進によるカーボンニュートラルの推進														
分科会メンバー	社会福祉法人わかば会（PETボトル水平リサイクル） 三王ハウジング株式会社（森のタンブラー） 生涯学習センター（啓発活動）														
主な活動	<ul style="list-style-type: none"> 家庭用ペットボトルの水平リサイクルの推進 森のタンブラー制作によるごみ焼却、プラごみ削減 環境・SDGs 認知度向上を目指した啓発活動（学校） 														
活動状況（予定）	<p>【12月までの活動実績】</p> <table border="1"> <tr> <td>11/16</td> <td>意見交換（社会福祉法人わかば会）</td> </tr> <tr> <td>11/17</td> <td>打合せ（総合政策課）</td> </tr> <tr> <td>11/17</td> <td>情報交換（生涯学習センター）</td> </tr> <tr> <td>12/6</td> <td>意見交換（三王ハウジング株式会社）</td> </tr> <tr> <td>12/7</td> <td>イベント内容説明（イオン新居浜）</td> </tr> <tr> <td>12/21</td> <td>意見交換（総合政策課、環境エネルギー局）</td> </tr> <tr> <td>12/21</td> <td>市との打合せ報告（社会福祉法人わかば会）</td> </tr> </table> <p>【1月以降の活動予定】</p> <p>2/18 イオン新居浜チアーズクラブイベント（生涯学習センターと共同）</p> <p>1～3月 関係各企業・市と協議予定</p>	11/16	意見交換（社会福祉法人わかば会）	11/17	打合せ（総合政策課）	11/17	情報交換（生涯学習センター）	12/6	意見交換（三王ハウジング株式会社）	12/7	イベント内容説明（イオン新居浜）	12/21	意見交換（総合政策課、環境エネルギー局）	12/21	市との打合せ報告（社会福祉法人わかば会）
11/16	意見交換（社会福祉法人わかば会）														
11/17	打合せ（総合政策課）														
11/17	情報交換（生涯学習センター）														
12/6	意見交換（三王ハウジング株式会社）														
12/7	イベント内容説明（イオン新居浜）														
12/21	意見交換（総合政策課、環境エネルギー局）														
12/21	市との打合せ報告（社会福祉法人わかば会）														
事務局の意見	「環境・SDGs 認知度向上を目指した啓発活動（学校）」について、「提案2」の「もったいないschool」と併せた活動を行うことにより、内容の拡充が図れるのでないか。学校側に対し、複数の方面から提案等をするより、繋がりのある内容については統一を図りたい。														

提案2-1 提案者：新居浜生涯学習センター

分科会名称	資源循環型の地域社会を実現する会（CS分科会） ～プラスチックリサイクル研究会～								
分科会メンバー	宇和海ブルーカーボンプロジェクト 株式会社めぐる、株式会社ヒロコウ、株式会社ニューパック住友、にいはまグローバルネットワーク								
主な活動	<ul style="list-style-type: none"> プラスチックリサイクル研究会 								
活動状況（予定）	<p>【12月までの活動実績】</p> <table border="1"> <tr> <td>11/5</td> <td>県地球温暖化防止計画パブコメ勉強会にてプラスチックリサイクル研究会の紹介</td> </tr> <tr> <td>11/20</td> <td>分科会活動開始 活動計画・内容検討</td> </tr> <tr> <td>12/4</td> <td>分科会対応助成金（地球環境基金）へ応募</td> </tr> <tr> <td>12/23</td> <td>意見交換（宇和海ブルーカーボンプロジェクト）</td> </tr> </table> <p>【1月以降の活動予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> 行政、技術開発、社会インフラ等の現状調査開始 新居浜プラスチックマテリアルフローの作成 宇和海ブルーカーボンプロジェクトとの他地域連携 株式会社オーエスラボとの協働検討 3月上旬 現地調査結果及び活動計画の整理 	11/5	県地球温暖化防止計画パブコメ勉強会にてプラスチックリサイクル研究会の紹介	11/20	分科会活動開始 活動計画・内容検討	12/4	分科会対応助成金（地球環境基金）へ応募	12/23	意見交換（宇和海ブルーカーボンプロジェクト）
11/5	県地球温暖化防止計画パブコメ勉強会にてプラスチックリサイクル研究会の紹介								
11/20	分科会活動開始 活動計画・内容検討								
12/4	分科会対応助成金（地球環境基金）へ応募								
12/23	意見交換（宇和海ブルーカーボンプロジェクト）								
事務局の意見（提案者に詳細確認）	現在意見交換会中であり、宇和海ブルーカーボンプロジェクトが燧灘の海洋プラスチックについて整理中のため、他地域連携による研究を目指したい。また、新居浜プラスチックマテリアルフローとして、プラスチック全体の回収量やプラスチック衣装ケース等の回収状況について、全体のフローを作成次に繋げたい。								

提案進捗報告書（2024年1月10日時点）



提案2-2 提案者：新居浜生涯学習センター

分科会名称	資源循環型の地域社会を実現する会（CS分科会） ～食品ロス削減・再生利用／もったいないクラブ～
分科会メンバー	生涯学習センター（生涯学習大学でSDGs & 地球環境を学習したメンバーなどが中心の「生涯学習センターSDGs未来の会」として活動開始）
主な活動	<ul style="list-style-type: none"> 食品ロス削減・再利用 もったいないクラブの活動
活動状況（予定）	<p>【12月までの活動実績】</p> <p><u>食品ロス削減・再利用</u> 学校給食センターの食品ロス再生利用の検討。</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校給食センターのヒアリング、他の自治体の処理状況情報収集 市内2か所、市外1か所の堆肥化施設のヒアリングと見学 機械式堆肥化装置の情報収集（堆肥型・消滅型7機種） →結果、再生利用の方向性が見えてきた <p>食品事業会社（特定）の食品ロス再生利用の推進を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内の企業5社を訪問。内2社で新居浜高専と連携を検討 <p>事業系食品廃棄物・食品ロス（地域全体）の再生利用の検討を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内の食品の製造、販売、外食等から出る事業系食品廃棄物と下水処理残渣の再生利用を検討 →バイオガス+発電/堆肥化（個別堆肥化+集中処理） <p><u>もったいないクラブ</u> ～行動変容のための草の根運動～</p> <ul style="list-style-type: none"> 社会教育課、各公民館などの協力により2/5～開催

活動状況（予定）	<ul style="list-style-type: none"> 小中（高）校でエコキャップを中心に仕組み（リサイクル+ワクチン寄付）と実施可能性を調査。リサイクル企業2社（市内、松山市）を訪問 イオンリテールに小学生を対象とするSDGsイベントを提言 →アサヒユウアス株式会社と共同で開催決定 <p>【1月以降の活動予定】</p> <p><u>食品ロス削減・再利用</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 学校給食センターに再生利用の方法と持込先を特定して学校給食センターに提言する（3月を目標） 食品事業者2社と交連の連携により食品残渣のアップサイクルを目指す（4月以降の開始） 地域の事業系食品廃棄等について、「食品廃棄物ゼロエリア創出モデル事業」への応募を市、企業へ提言する <p><u>もったいないクラブ</u></p> <ul style="list-style-type: none"> もったいないschoolとして市内の小中（高）校に身近なSDGsの提言をする（時発、継続、地域との協働） エコキャップ、服のリサイクル・寄付、使用済み歯ブラシ回収など、学校教育課と連携し活動の見直しや新たな活動 イオンチアーズクラブのSDGsイベントを開催する アサヒユウアス株式会社と共同開催 2/18 14時～イオンモール新居浜にて
事務局の意見（現状）	<ul style="list-style-type: none"> <u>食品ロス削減・再利用</u> 2/14 提案者と総合政策課、学校給食課と共にリサイクル企業の見学予定。 <u>もったいないクラブ</u> 提案1の事務局の意見のとおり

提案進捗報告書（2024年1月10日時点）



提案3 提案者：にいはまグローバルネットワーク

分科会名称	ABC分科会								
分科会メンバー	株式会社大石工作所 オーエスラボ株式会社								
主な活動	<ul style="list-style-type: none"> SDG s アートフェスティバルの継続開催2/3～2/12 新居浜の情報発信 Able artなど新たな魅力ある取組の検討 								
活動状況（予定）	<p>【12月までの活動実績】</p> <table border="1"> <tr> <td>11/8</td> <td>意見交換（行政関係）</td> </tr> <tr> <td>11～</td> <td>手続き及び協力依頼（行政関係、施設関係、学校）</td> </tr> <tr> <td>12～</td> <td>チラシの配布開始（学校、団体、施設等）</td> </tr> <tr> <td>12/27</td> <td>ABC分科会発足式</td> </tr> </table> <p>【1月以降の活動予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ～1/26 作品締切 アートフェスティバル最終日2/12に表彰式 3月上旬 報告及び来年度計画検討 	11/8	意見交換（行政関係）	11～	手続き及び協力依頼（行政関係、施設関係、学校）	12～	チラシの配布開始（学校、団体、施設等）	12/27	ABC分科会発足式
11/8	意見交換（行政関係）								
11～	手続き及び協力依頼（行政関係、施設関係、学校）								
12～	チラシの配布開始（学校、団体、施設等）								
12/27	ABC分科会発足式								
事務局の意見	<p>募集期間が12月中旬（チラシ印刷完了後）～1/26であった。学校の冬休み前までにチラシの配布は間に合ったが、締め切りが短かった。</p> <p>集まった作品は50点であり、集まりはよくなかった。市民の方から、SDG sの可視化のイメージがつきにくかったと意見があり、イメージがつきやすいチラシに改善する必要があると感じた。また、イベントが終わると終わりではなく、その作品から何か繋げる検討ができたらいと思う。</p>								

提案4 提案者：三井住友海上火災保険株式会社

分科会名称	SDG s 経営の実施に向けた分科会				
分科会メンバー	有限会社ゴーイング				
主な活動	<ul style="list-style-type: none"> 経営者向けセミナーの開催 会社向けワークショップの開催 				
活動状況（予定）	<p>【12月までの活動実績】</p> <table border="1"> <tr> <td>12月</td> <td>分科会への参加企業呼び込み（個別訪問） 株式会社ニューパック住友、高橋栄商店意見交換</td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他分科会メンバー以外の企業訪問</td> </tr> </table> <p>【1月以降の活動予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> 3月 行政と打ち合わせを実施し、5月に勉強会（ワークショップ）開催予定。会員以外も参加可能とする。 横浜市のSDG s登録事業者向け「活用ガイド」を参考に会員向けのコンテンツのメニュー化を検討 SDG s活動の導入へ向けた分科会メンバー以外の企業への情宣活動。導入ツールとしてクロズドマートを利用。 	12月	分科会への参加企業呼び込み（個別訪問） 株式会社ニューパック住友、高橋栄商店意見交換		その他分科会メンバー以外の企業訪問
12月	分科会への参加企業呼び込み（個別訪問） 株式会社ニューパック住友、高橋栄商店意見交換				
	その他分科会メンバー以外の企業訪問				
事務局の意見	<p>これからSDGsの取組を検討している団体、見直しを行いたいと考えている団体など、幅広い状況に対応したセミナーになるのではないかと考える。また、会員以外も参加可能とすることにより、SDGs達成の広がりができ、更に会員となり、新たな提案が期待できるのではないかと考える。</p>				

今後のスケジュール

2023年

2024年

2025年

2026年

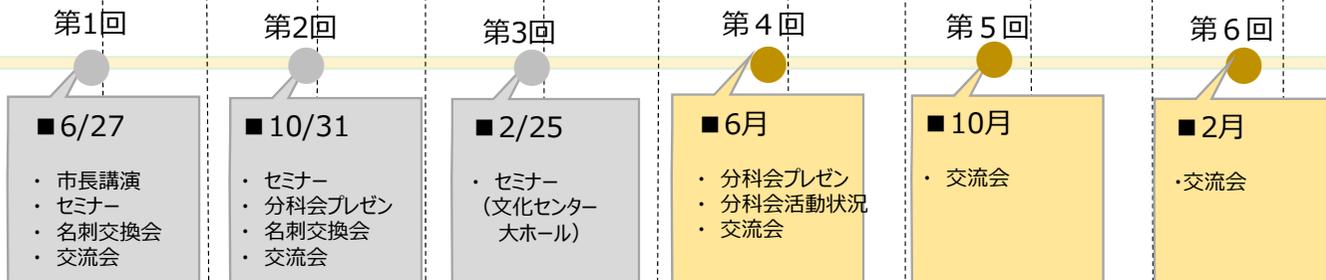
幹事会

年3回程度継続的に開催



全体会

年3回程度継続的に開催



会員団体数

106
市内小中学校(28校)
入会準備中を含む

125
1/26時点

4

1/26時点

分科会活動

